



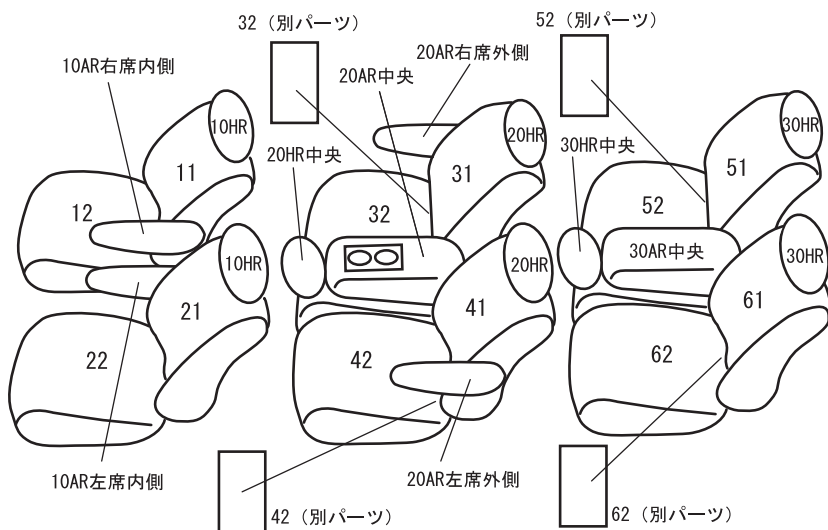
ホンダ エリシオン  
エリシオン プレステージ  
専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- \* 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

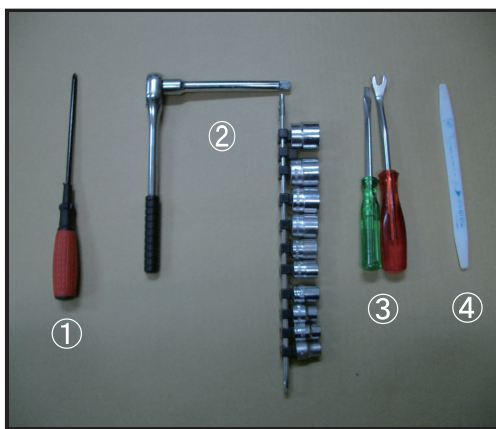
0441/0442/0443/0444/0445/0446/0447

# 本製品シート形状とパーツの名称



注：図は2列目、3列目中央ヘッドレスト付き車です。  
別形状は次ページをご覧ください。

## 取り付け必要工具

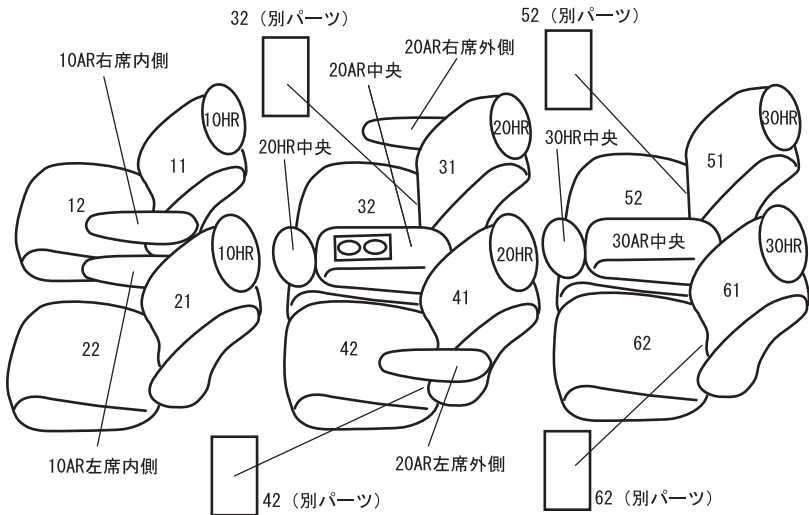


### 工具名

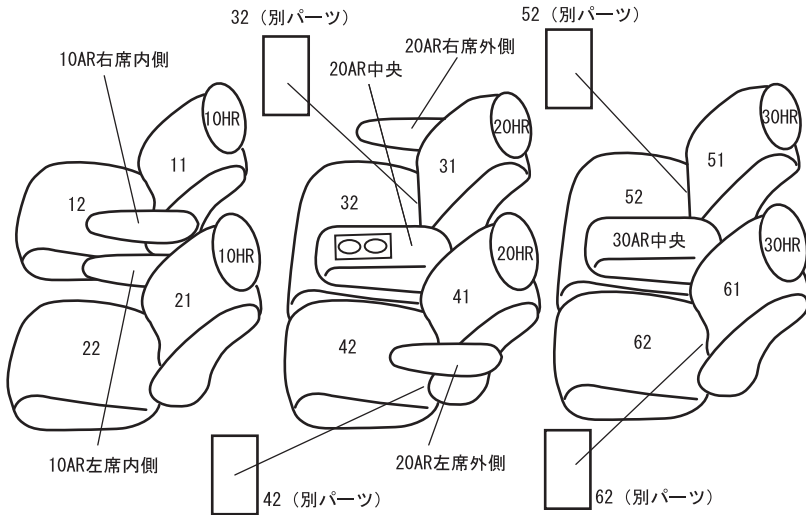
- ①＋ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ドライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

\* この車種では①、タイプにより②、④の工具を使います。

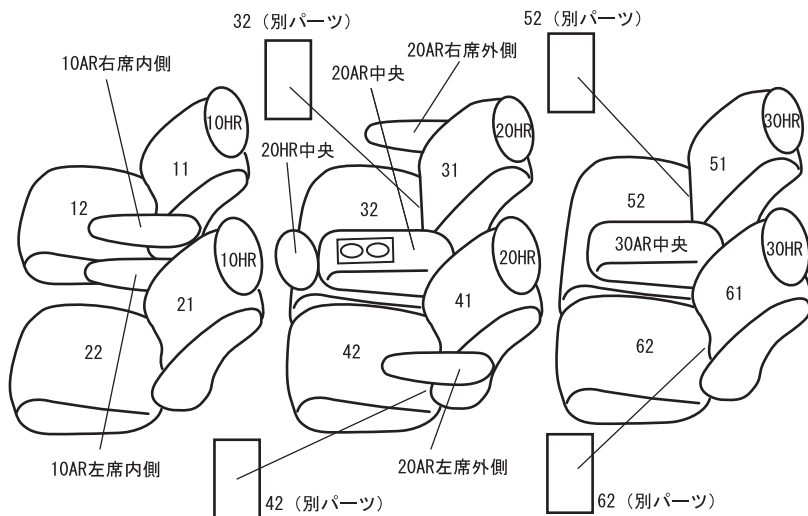
## 0441/0443 レイアウト図



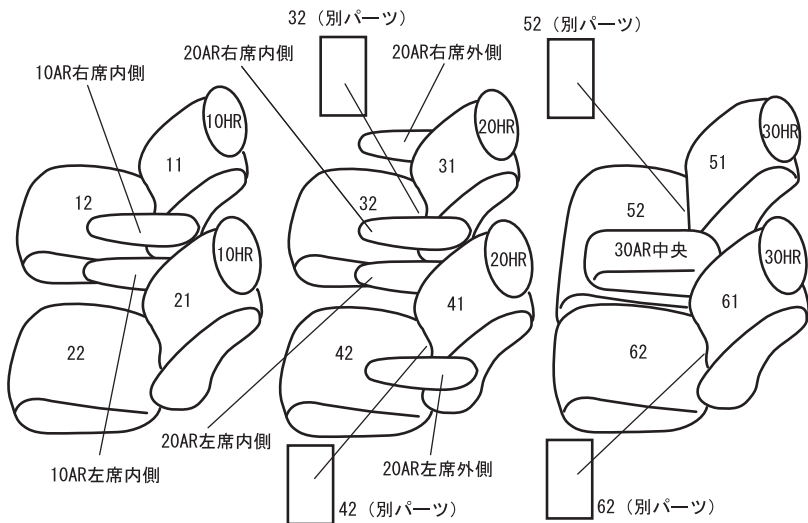
## 0442 レイアウト図



## 0444/0445 レイアウト図



## 0446/0447 レイアウト図



## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

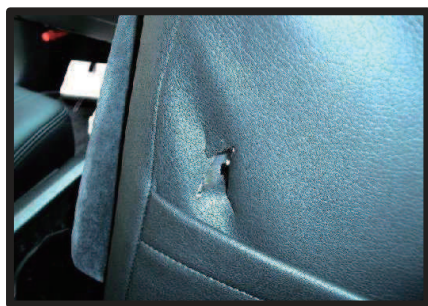
**TEL 072-330-8000**

# コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。

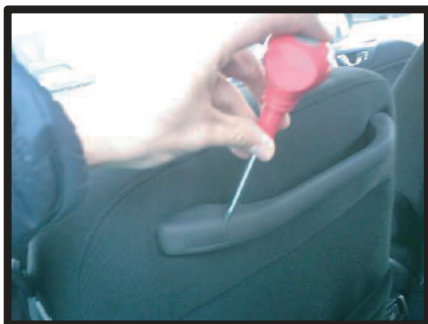


- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。

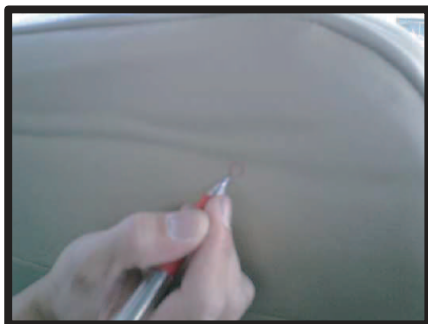


- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

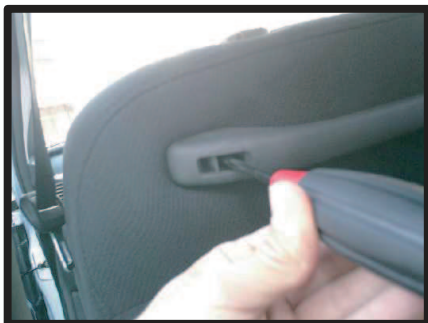
# 1 列目背もたれ バックグリップ付車



①バックグリップのプラスチックカバーを外します。マイナスドライバーや細いヘラのような物を使い外して下さい。



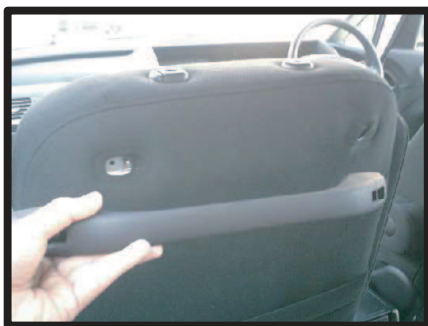
④バックグリップを背もたれに戻します。カバーがしっかり取り付け固定されている状態で始めて下さい。まずネジ穴の位置に印を付けます。



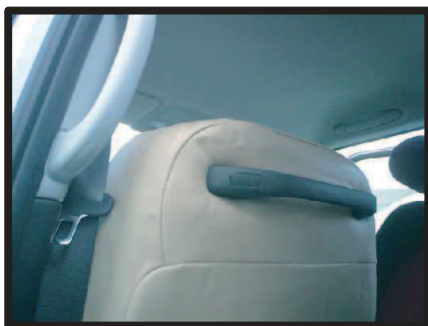
②ドライバーを使いネジを外します。



⑤印を目安にカッターなどを使いカバーに切れ目を入れます。ネジ穴ともう一つの穴が見える大きさに切れ込みを入れます。カバーの切り過ぎ、シートを傷つけないようご注意ください。



③ネジを外すとバックグリップが外れます。この状態(次ページもタイプにより要確認)から背もたれカバーの取り付けを行なって下さい。

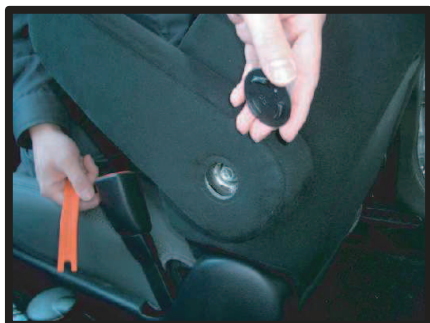


⑥バックグリップを背もたれに戻し完成です。

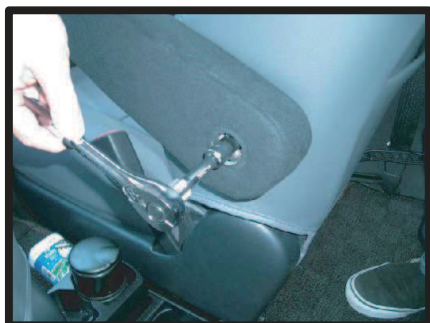


# 1 列目背もたれ アームレスト部穴開け加工

グレードによりアームレストの有り無しに別れるため1列目のアームレストを取り外し、背もたれカバーに穴開け加工が必要となります



①アームレストの丸いプラスチックカバーをヘラなどを使い外します。



②ラチェットなどの工具を使いボルトを外します。



③ボルトを外すとアームレストが外れます。  
この状態から背もたれカバーの取り付けを行なって下さい。



④アームレストを背もたれに戻せるようカバーに穴を開けます。  
カバーがしっかり取り付け固定されている状態で始めて下さい。  
まず差込口に印を付けます。



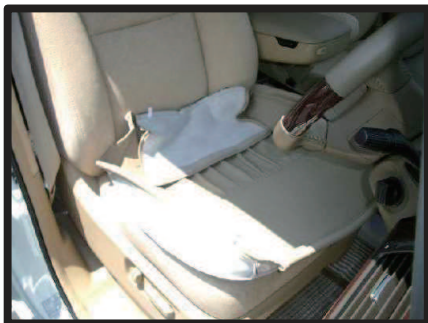
⑤印を目安にカッターなどを使い切れ目を入れます。



⑥切れ目の端を取り除き穴開け加工の完了です。  
アームレストを戻した際、アームレストを前後させ生地がつっぱたりしてこないか確認して下さい。

# 1 列目座面

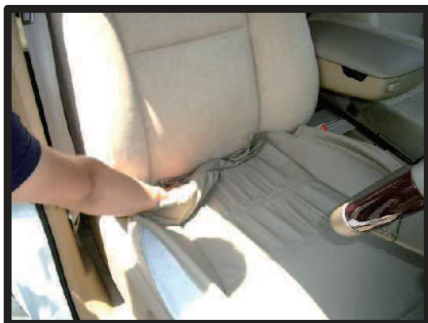
タイプにより取り付け方法が異なります。



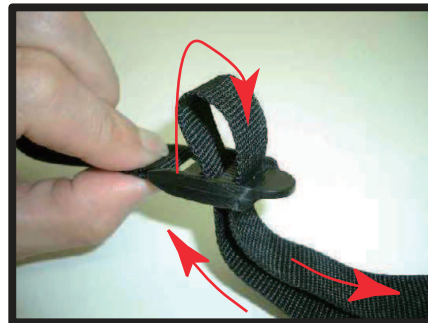
- ①運転席の座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



- ③カバー側面のスポンジ部分をプラスチックカバーの中に押し込みます。カバー前側に付いているベルトを、座面裏を通してシート背面から引き出します。②で入れ込んだ生地が付いているバックルと固定します。



- ②座面と背もたれの間マジックテープの付いた部分を入れ込みます。

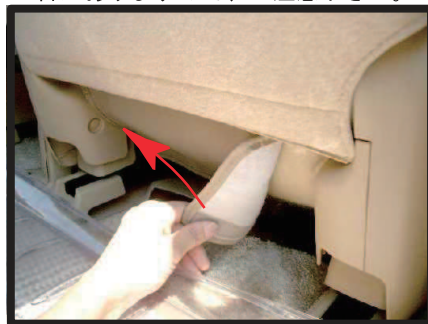


- ⑤ベルトの固定は、図のように真中の穴に通してから、右端の穴に通し、ベルトを引いて固定します。強く引き過ぎるとベルトが切れる場合がありますので、ご注意ください。



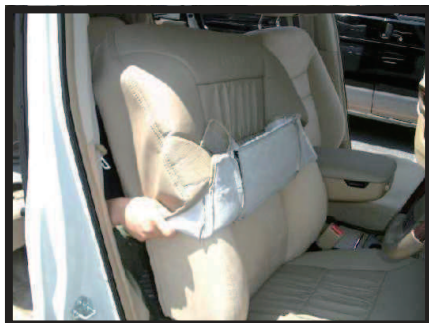
\* パワーシートの場合

カバー側面と前側のスポンジ部分をプラスチックカバーの中に押し込みます。(運転席側のみ)



- ④裏側に引き出したマジックテープ部分を固定します。矢印部分はプラスチック部の隙間にヘラ等を利用して生地を挟み込みます。

# 1 列目背もたれ



①アームレストを取り外します。アームレストの取り外しは、2ページの①～③をご覧ください。カバーを半分程裏返して背もたれにかぶせます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②座面と背もたれの上にマジックテープの付いた部分を入れ込みます。



⑤③で入れ込んだ部分を後ろから引き出し、マジックテープで固定します。カバーが届かない場合は背中当たる部分をシートに十分密着させてもう一度この作業を行います。

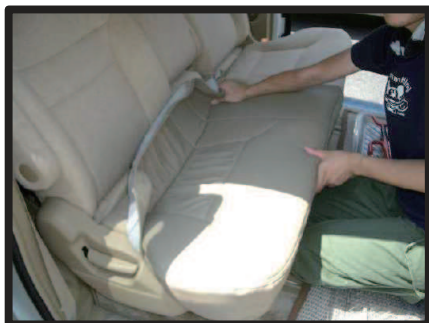


③側面のしわを中央に寄せるようにしてシートとカバーをなじませます。座面と背もたれの上にカバーを入れ込み、裏側から引き出します。



⑥運転席の完成です。助手席側も同様に付けてください。

## 2列目座面(7人乗りも同様に取り付けます)



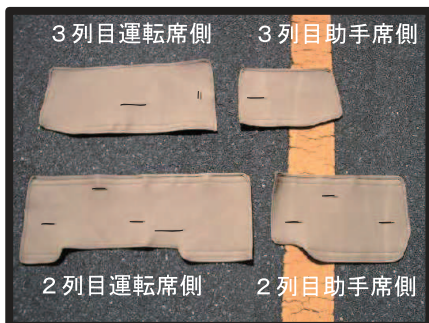
①座面カバーをかぶせます。前側から入れ込んでシートのラインに合わせていきます。



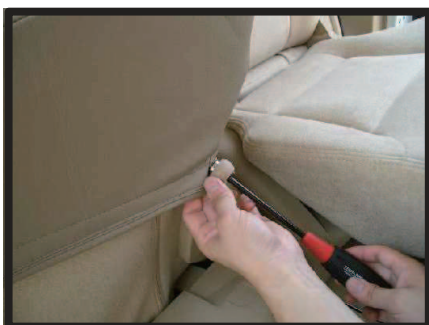
④スライドレバーのあるプラスチック部のフチに生地を入れ込みます。  
※カバーをシートのラインに合わせてよく馴染ませて取り付けを行わないと生地が届かない場合があります。



②シートベルトをよけてカバー後部を押し込み、マジックテープで固定します。



⑤背もたれと座面の間部分のカバーをかぶせます。図の下側が前になるように取り付けます。



③座面を跳ね上げてシート底面にマジックテープを固定します。台座がカバーに当たる場合は台座を外してカバーに穴を開け、元通りに固定します。



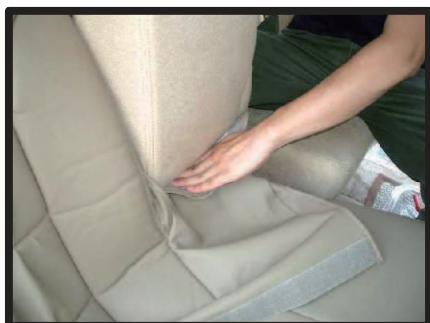
⑥中央のシートベルトのバックルを穴に通します。残りの3ヶ所の穴をチャイルドシート用フックの位置に合わせ、マジックテープで固定します。

## 2列目背もたれ

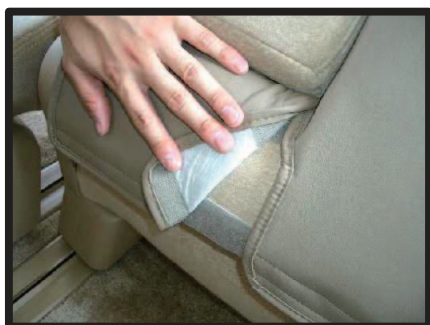


①アームレストを取り外して、カバーを背もたれにかぶせます。

※図ではアームレストが残っていますが、仕様が変わりましたので1列目同様にアームレストを外して下さい。



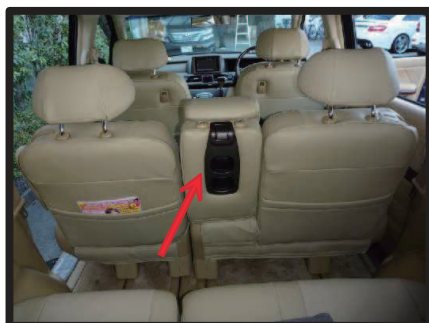
②アームレスト下側にカバーを入れ込み、後ろ側から引き出します。



③裏側に引き出した部分をマジックテープで固定します。



④センターアームレストカバーをかぶせます。先端までしっかりと入れ込んでからマジックテープで固定します。



⑤ドリンクホルダー、リクライニングレバーのふちにもヘラ等を利用して生地を入れます。



⑥助手席側、7人乗りの車は一部形状が異なりますが、同様に取付けます。

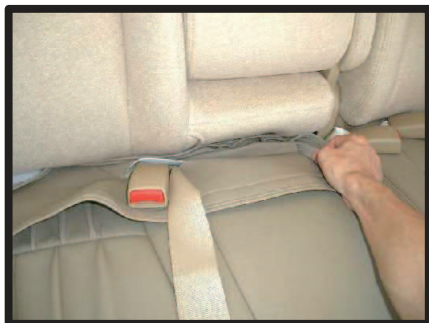
### 3列目座面と背もたれ



①座面カバーをかぶせます。2列目と同様に取り付けます。



④背もたれカバーをかぶせます。2列目と同様に取り付けます。側面のレバー部分のマジックテープを固定します。



②座面と背もたれの間のカバーをかぶせます。中央の穴にベルトを通します。端の小さな穴にはベルトを固定するゴムを通します。



⑤2列目と同様にアームレストカバーをかぶせます。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



③後ろ側に引き出したカバーをプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。

# ヘッドレスト



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。図のようにヘッドレストの端に引っ掛けるようにします。



④ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。



②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



⑤平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。

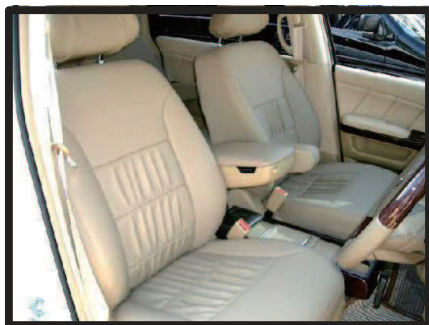


③ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて、位置を調整します。カバーをヘッドレストになじませるようにしてラインを合わせていきます。



⑥フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。

## ヘッドレスト続き



- ⑦ヘッドレストをシートに取り付けて完成です。  
(注・写真はオプションアームレスト付き車です)

## アームレスト



- ①カバーを半分程まで裏返して、アームレストの先端までしっかりとかがせませす。

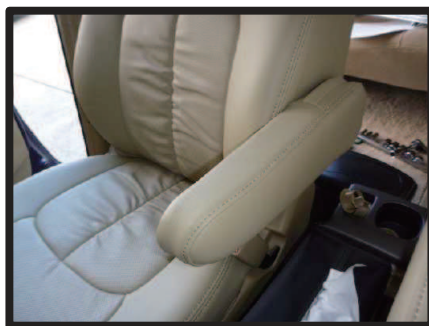
## センターヘッドレスト センターヘッドレスト付き車のみ



- ①センターヘッドレストは矢印の方向にカバーをかぶせていきます。カバーをヘッドレスト全体にかぶせて、ヘッドレスト裏でプラスチックフックで固定します。



- ②大きく穴の開いた側面側だけ、アームレストの端までカバーをかぶせませす。この状態でアームレストを取り外した逆の手順で背もたれにアームレストを戻します。



- ③カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



# 完成写真



1 列目



2 列目

※肩口のレバー部にも生地は入り込みます。



3 列目

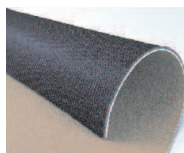


## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## …> 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### ウルトラセード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



#### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

